



今月の表紙

富田幼稚園の遠足でスマイルファームのいちご狩りに来た佐藤美仁ちゃん（羽田）と寺島鈴音ちゃん（寺久保）。自分で採った大きないちごを手にとって自慢げに見せてくれました！4種類あるいちご、どの品種がお気に入りだったかな？



マチを好きになるアプリ



▼ダウンロードはこちらから



ios 用



android 用

▼川俣町公式ホームページ・各種 SNS はこちら



Instagram



Twitter



Facebook



Ka-LINE



毎月 1 日発行
川俣町役場
福島県伊達郡川俣町字五百田 30
Tel (024)566-2111 (代)
<https://www.town.kawamata.lg.jp/>
E-mail/soumu@town.kawamata.lg.jp



CONTENTS - 主な内容 - 2023_4 April

- 03 今後12年間のまちづくりの指針が決定
第6次川俣町振興計画策定
- 04 旧学校施設の
利活用について進めています
- 06 かわまた認定こども園が開園します
- 07 マイナンバーカード臨時窓口開設
- 08 地元密着通信
- 10 まちのわだい
- 12 川俣美より/今月のスマイル
- 14 ワクワクダイアリー/活動日誌
- 16 各課からのお知らせ
- 24 わたしの夢

2023 SPRING EVENT

4/9 sun AM10:00

春コスキン祭

場所 野外音楽堂
(川俣町中央公園)

フォルクローレ愛好会による音楽会をぜひお楽しみください。

※雨天時は中央公民館ホワイエ

4/23 sun AM9:00

花塚山山開き

場所 花塚山

「富士山のみえる北限の山」である花塚山山開きが開催されます。

5/3wed・4thu AM10:00

川俣シャモまつり

場所 川俣町中央公民館

川俣シャモを使った丸焼き、手羽の1本焼き、親子丼などたくさんの料理が食べられます。

絹&産業フェア

場所 川俣町中央公民館

絹のまち川俣の恒例イベント「絹市」をリニューアルして開催します。

ぜひ遊びに
来てください



暮らしの手帳

人の動き -population-

令和5年3月1日現在（前月比）

人口	11,385	(-10)
男	5,629	(-3)
女	5,756	(-7)
世帯	4,705	(+4)

今月の休日当番医 -doctor-

2日	鈴木内科医院	Tel 565-2688
9日	済生会川俣病院	Tel 566-2323
16日	佐藤医院	Tel 566-2321
23日	十二社内科外科	Tel 597-8907
29日	あんざい整形外科クリニック	Tel 566-2321
30日	済生会川俣病院	Tel 566-2323

※あんざい整形外科クリニックには、2名（整形外科、内科含む）の医師が在所しています（在宅当番医時のみ）。



今後12年間のまちづくりの指針が決定

第6次川俣町振興計画策定

第6次川俣町振興計画

令和5年4月から川俣町のまちづくり全体の指針となる、「第6次川俣町振興計画」を策定しました。

「第6次川俣町振興計画」では少子高齢化にともなう人口減少の進展、新型コロナウイルス感染症拡大による生活様式・価値観の変化、持続可能な開発目標（SDGs）の推進など社会情勢の変化に対応するため、これまでの取組の成果や今後の課題を明らかにし、本町の持続可能な発展を目指したまちづくりの方向性を示しています。

第6次川俣町振興計画の策定にあたっては、令和3年7月のまちづくりアンケートに始まり、各地区での懇談会やパブリックコメントの実施など、町民の皆さまにもご協力いただきました。

問

政策推進課政策調整係

（内線2404）

第6次川俣町振興計画とは

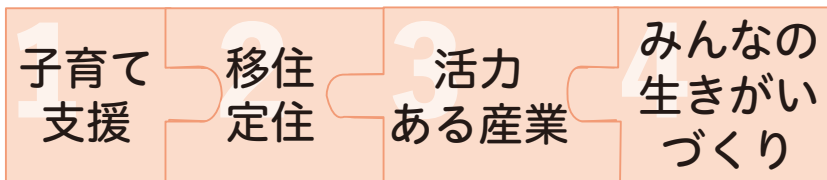
12年の計画期間で実施されます

「第6次川俣町振興計画」は令和5年度から令和10年度までを前期、令和11年度から令和16年度までを後期として計12年間の計画期間になっています。

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
基本構想											
前期基本計画						後期基本計画					
実施計画		実施計画		実施計画		実施計画		実施計画		実施計画	

4つの重点施策と6つの基本目標があります

前期基本計画期間中（令和5年度～令和10年度）において、特に重点的かつスピード感を持って推進していく施策として、4つの「重点施策」とまちづくりを総合的に推進していく上で6つの「基本目標」を設定しました。



▲計画書本編はこちらから

1. みんなで助け合いながら自分らしく生きるまち
2. 安全で便利な生活と豊かな自然が共生するまち
3. 子どもから高齢者まで元気で安心して暮らせるまち
4. 充実した学びと独自の文化を創造するまち
5. 産業と働く人がいきいきと輝くまち
6. 原子力災害からの復興を目指すまち